



平和 暮らし まちづくり 子育て
2004年の主な活動

04年は予算特別委員会、特別委員会、決算特別委員会、副委員長の活動が中心でした。



7月の新潟県三条市等の水害に救援ボランティア



高齢者の家を中心に家具の移動や床下にたまった泥を搬出する力仕事に取り組みました。

7月23、24日、集中豪雨で被害を受けた新潟県三条市に、区議会のうち4人で日本共産党の地区委員会を通じ救援に行きました。

↑家の下にたまった泥水をかき出すあべ・笠井区議。→水浸しになった家財道具がゴミの山に。回収が追いつかず、臭いも大変。(撮影:近藤)



11月11、12日。新潟県へ再び震災ボランティアに



↑新潟県小千谷市にて。(撮影:近藤) 現地でも全国から送られてきた物資を届けました。雨が降り続く中、元気でいるのが心配です。



震災の教訓を区政に
住宅リフォーム工事資金条例を提案

市内でも同様の制度が、目黒区、品川区、調布市、多摩市や武蔵村山市等で実施されています。公明、自民、新無党などの反対で否決されました。



環境建設委員会で条例提案をし、審議に臨む日本共産党区議員。



03年度に続き、12月区議会半数19人の議員でイラクへの自衛隊派兵を許すなどアピール！

2月5日には、防衛庁を平和の灯で包囲するピース・キャンドルナイトを、1万人の参加で成功させました。その前後、近藤区議は地域のみなさんと平和と健康のために歩こうと毎週、地域で声を上げました。12月8日議会最終日の昼休み、自衛隊の派兵期間を延長せず直ちに撤退を、区議会の半数に当たる18人でアピールを出し、区役所前で宣伝しました。

二〇〇四年、住民のみなさんとともに
主な活動を写真でまとめてみました。
日本共産党新宿区議会議員 近藤なつ子

30人学級の実現を
区立学校の校庭を芝生に



区内の中学校で40人近い学級。机が教室いっぱい先生も回れない。



校庭が一面天然芝になっている杉並区立和泉小学校へ

中学校全教室にクーラーがついた。今年小学校の全教室にクーラーがつかます。小学校の校庭のほとんどがゴムチップ。夏は暑くてたまりません。また子どもたちが思いっきり走り回り転んでも大丈夫。天然芝生で夏は気温を下げ、ケガも大幅に減らしているようです。30人学級についても、実現を繰返し要求しました。

安全で安心なまちへ
「暗い公園を明るくして」と要望

戸山東公園は、小さな公園ですが、近所の子どもたちがよく遊んでいます。暗く死角が多かったこの公園で(写真上)、子どもにいたずらをする等の事件が何件か発生してしまいました。区に「枝を切って公園を明るくして」と近所のお母さんたちから要望があり、こんなに変わりました(写真下)。その他、原町公園や漱石公園なども明るくならしました。



完成した弁天町の都営住宅の空き部屋を地元で公募して！と大山都議などと共に、東京都に繰返し要望。3月の区議会では都に対する同建旨の意見書が全会一致で可決しています。空き部屋35戸を公募して！



12月11日、戸山ハイム支部の演説会で参加者からの質問や要望を聞く大山都議、近藤あべ区議。